

研究課題名	AsisTIVAの有効性に関する疫学臨床研究
研究期間	2025年1月14日～2030年3月31日
研究の対象	2024年10月～2029年3月の間に広島大学病院にて、麻酔科医による麻酔管理を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：AsisTIVAの有効性を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、AsisTIVAの有効性を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、BMI(Body mass index)、ASA-PS(アメリカ麻酔科学会による全身状態分類)、麻酔記録、看護記録、周術期使用薬剤、合併症 情報の管理責任者：広島大学病院麻酔科 教授 堤保夫
利用または提供を開始する予定日	2025年1月（実施許可日以降）
個人情報の保護	試料・情報は研究に使用する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院麻酔科 教授 堤保夫
その他	なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 麻酔科 担当者：石井友美 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5267</p>